

て居る。
 即ち今日は英國政府の努力の結果、ホイットレイ主義の制度が英國に於ける九千の各種工場（その支配者の一二四の協會と六九一の會社）と百八十億圓の資本金及三百萬人の労働者を代表する英國産業同盟によつて採用せられることになり、一九一四年労働組合議會も之に賛成し一九一六年同議會は政府の工場に於て直に之を實行せんことを要求して居る。ただ労働者を代表する議會の代議士はこの制度が労働組合を壓迫しないことを要求し現行の諸労働組織を尊重すべきことを主張して居るアロン氏の搾汗制内職に反對する立場からあまり弱い労働組合を政府の新らしい制度に依つて顛覆しないやうにと注意して居る。

即ち英國政府は羊毛の分配に當つても私的に組織した羊毛工業内の労働者資本家の協議會を尊重してその云ふ通りに羊毛を分配するといふやうなことをして居る。
 一九一八年の春、改造大臣アチソン氏は、メリヤス、皮革製造の労働組合協議會を改造大臣の命令で召集して居る。又一八一八年の本にはランカシャーヤアでは資本家を、労働組合と商業會議所代表者と商業課の代表者を集めて綿布の價格の標定をして消費者の便利を圖ると共に労働者に産業を支配する權利を政府が附與することにした。

それで英國で労働大臣は斯んなことをいふて居る。
 「労働者と資本家が合同して考ふべきことは原料問題である。労働